

第16回JAPANドラッグストアショー特別セミナー

■テーマ: 『スタートから2年 ～検体測定室の反響と課題～』

■ 演 者 : 日本一般用医薬品連合会 セルフメディケーション実践プロジェクト

チームリーダー 浮田 謙二

■ 日 時 : 平成 28 年 3 月 18 日(金) 15:00 ~ 16:00

■ 場 所 : 千葉県幕張・幕張メッセ国際展示場 (千葉県 幕張)

第16回 JAPANドラッグストアショー内セミナー会場

■ 定 員 : 200名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

■ 参加費: 無料 (事前のお申し込みをお願い致します。FAXの受信を持って受付完了と致します)

■ 申込方法: ① 平成28年3月11日(金)までに参加申込書をJACDS事務局までお送りください。

② 定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

③ 当日は、名刺をご持参頂きます様、お願い申し上げます。

※都合により演題、講演者が変更になる場合もありますのでご了承ください。

■ 内 容

日本再興戦略をはじめとした政府方針や行政施策においてセルフメディケーションが取り上げられる機会が増え、健康寿命の延伸をめざした様々な取り組みが検討されている。

日本一般用医薬品連合会では日本製薬団体連合会と連携してセルフメディケーション推進に向けた活動を展開しており、OTC 医薬品購入に関わる「所得控除制度の創設」と、薬局やドラッグストアの店頭で薬剤師が血液検査等を行う「検体測定室の普及」を支援してきた。

今回は、運用開始から2年が経とうとしている「検体測定室」について、これまでに寄せられた反響と更なる拡大に向けた課題を紹介したい。

日本一般用医薬品連合会加盟5協会: 日本医薬品直販メーカー協議会、日本家庭薬協会、
日本漢方生薬製剤協会、(一社)全国配置薬協会、日本 OTC 医薬品協会

参加申込書

FAX:03-3865-4914 日本一般用医薬品連合会事務局 行

第16回JAPANドラッグストアショー

『スタートから2年 ～検体測定室の反響と課題～』

日 時:平成28年3月18日(金) 15:00~16:00

演 者:日本一般用医薬品連合会 セルフメディケーション実践プロジェクト

チームリーダー 浮田 謙二

会 場:幕張メッセ国際展示場(千葉県 幕張)第16回JAPANドラッグストアショー内セミナー会場

定 員:200名(定員になり次第、締め切らせていただきます)

参加費:無料(事前のお申し込みをお願い致します。FAXの受信を持って受付完了と致します)

申込方法: ① 平成28年3月11日(金)までに参加申込書を一般薬連事務局までお送りください。

② 定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申し込みください。

③ 当日は、名刺をご持参頂きます様、お願い申し上げます。

※都合により演題、講演者が変更になる場合もありますのでご了承ください。

企業名 _____

住 所 〒 _____

TEL () _____ Eメール () _____

連絡先担当者氏名 _____ 役職名 _____

NO	所属・役職名	氏名
1		
2		
3		

※3名様より参加人数が多い場合はコピーしてお申し込みください。

※申込締切日 平成28年3月11日(金)までにお申し込みください。

お問い合わせ先 日本チェーンドラッグストア協会事務局 担当 上杉

〒222-0033 横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第二ビル4階

TEL : 045-474-1311